

全国学力・学習状況調査の概要について

滋賀県教育委員会事務局学校教育課

1 実施概要

(1) 実施日 平成24年4月17日(火)

(2) 対象学年 小学校第6学年、中学校第3学年

(3) 実施教科

①教科に関する調査(国語、算数・数学、理科)

・主として「知識」に関する問題(A問題)

・主として「活用」に関する問題(B問題)

※理科については、「主に知識に関する調査」と「主に活用に関する調査」を一体的に出題

②生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

・児童生徒に対する調査

・学校に対する調査

(4) 実施学校数

	全学校数	調査対象児童生徒の在籍する学校数	抽出対象学校数	調査を実施した学校数
市町立小学校	228	227	95	95
特別支援学校(小学部)	12	4	2	2
市町立中学校	97	97	69	69
県立中学校	3	3	2	2
特別支援学校(中学部)	12	5	3	3
公立学校計	352	336	171	171

2 教科に関する調査の実施結果(公立)

○平均正答率 [95%信頼区間]

	教科等	国語		算数・数学		理科
		A「知識」	B「活用」	A「知識」	B「活用」	
小学校	滋賀県	80.3±0.9%	53.7±1.3%	71.2±1.1%	56.3±1.3%	58.5±1.1%
	全国	81.6±0.2%	55.6±0.2%	73.3±0.2%	58.9±0.2%	60.9±0.2%
中学校	滋賀県	74.7±0.6%	62.0±0.6%	63.0±0.8%	48.4±1.0%	51.1±0.7%
	全国	75.1±0.1%	63.3±0.1%	62.1±0.2%	49.3±0.2%	51.0±0.1%

※平均正答率の95%信頼区間とは、95%の確率で、全員を対象とした調査(悉皆調査)の場合の平均正答率が含まれる範囲を表す。

○信頼区間での平均正答率について滋賀県の状況は、小学校・中学校ともに全国での平均正答率の前後5%の範囲にあり、ほぼ全国並みといえる。

○平成21年度に小学校調査を受けた児童が、今年度中学校調査を受けている。国語A・B、数学A・Bともに平成21年度調査結果からの伸びがみられる。

3 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査の結果から

○「今住んでいる地域の行事に参加していますか」という質問について肯定的に答えた小中学生の割合（小 78.9% 中 49.4%）は、これまでと同様に全国より高く、児童生徒と地域社会との良好なつながりがあることがうかがえる。

○「友だちとの約束を守っている」と回答した割合が高い。（小 97.4% 中 96.3%）

○「ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがありますか」の質問に肯定的に回答した割合が高い（小 94.4% 中 92.7%）。

○小学校では、携帯電話で通話やメールをしていない児童の割合が高い。
（していない・もっていない 75.2%）

4 今後の取組

○調査結果から見られた課題改善のために、下記の取組を行う。

- ・市町教育委員会に対する調査結果の説明や、結果の活用、学力向上の取組への助言
- ・学校訪問による教科指導や学力向上策への指導助言
- ・滋賀県学校改善アクションプラン推進校への支援と研究成果の普及
- ・滋賀県学校改善アクションプラン授業改善部会が作成した「指導例」を用いた授業公開の実施
- ・県総合教育センターによる調査分析支援システムの開発と各学校への配付
- ・「確かな学び 豊かな学び 滋賀の学び」ホームページの充実